## 私と話をしませんか? 長と対話の日 WHITE W

が始まります

11月から月2回「町長と対話の日」が行わ れます。豊田町長の行政経営の基本姿勢「開 かれた町政で対話と協調によるまちづくり」 のとおり、皆さんの要望・提案・苦情などを 大切にして行政運営に生かします。

「町長室は敷居が高くて・・・」と思っている 皆さんも、この機会に町長と話をしてみませ んか?

圓総務課経営品質推進係【☎028(677)1111】

10追う対話、開かれた行政、協調によるまちづくりを 積極的に進めるため、11月か ら「町長と対話の日」を実施 します。

階に町長室を設け

切なことと考えます。良いことは、行政にとって非常に大多くの皆さんと対話するこ

も進んで聴き、 とだけでなく、

皆さんとの信耳の痛いこと

9時~17時 11月1日(木)、15日(木)、15日(木) 17日(日)、17日(日)

**須**木

現在の町長室は役場2階東(の思いから、町長室を引れることのできる環境をつくりたいとの町長に町長室を訪れることのできる環境をつくりたいとの町長をで、世後、使用されていなかった任後、使用されていなかった。場所は収入役室で、一部を改装した。場所は収入役室で、一部を改装し、 で豊田町長が皆さんのお越し役場1階に設けられた町長室午前9時から午後5時まで、対話の日は月2回行われ、 ロビー るようにしました。 をお待ちしています なぜ たのですか? 側から入ることができ

を伴うものについては、来年かに対応します。一方、予算にできるものについては速や

Q町民の要望・提案・ 苦情

望・提案・苦情の中で、すぐ皆さんからいただいた要 は反映されるのですか?

要望・提案・苦情の流れ

町民の皆さん

町長と対話・議員

満足度調查•広報紙 現場での苦情などから

役 場

すぐには できない すぐできる できない 現場で 予算化 代替案 優先順位 対応 説明

回答。反映

などに取り組みます。

安全・ ざし して・安心な施設を

プを図ります。周辺緑化によりく 配慮した建物の色彩や配置、を取り除くため、周辺環境に る「リサイクル施設」です。 臭不燃ごみ・資源ごみを処理す 「焼却施設」と、 汚いなどの悪いイメージ 粗大ごみ・ ・ジア

敷地面積約6.4ha

心して暮らせる安全な施設を体制を確立し、周辺住民が安運転管理、あわせて事故防止 術の導入、 整備します また、 安全面では、 環境保全やリサイ 専門技術者による ク

実させます。 学習施設」としての機能を充ル意識を高めるための「環境 候補地選定につい

副市町長・担当部課長会議やタントに委託し、1市5町のについては、専門のコンサルごみ処理施設の建設候補地

町、芳賀町の4町で組織する合と、益子町、茂木町、市貝る真岡・二宮地区清掃事務組

する24時間連続運転対応の焼ダイオキシン類の発生を抑制また、2施設の統合により、

は、

現在、

真岡市と二宮町で組織する在、芳賀地区のごみ処理

井頭公園 国道408号 パイパス (建設中) 国道121号線 建設予定地 広域農道

▲建設予定地位置

推進、 却施設などを整備します。 yるため、 さらに、 ごみの減量化、 みの減量化、資源化、3R(※)事業の

正副組合長会議

町長

の会

行っています。 進するための拠点施設で、

の建設計画地を選定

芳賀郡市

市5町で

しました。この施設は循環型社会を推で整備を進めている広域ごみ処理施設

現在関連地域を対象に説明会を

理

計

画

は、可燃ごみを処理する広域ごみ処理施設の主な設

最新 の処理技

地域説明会では、地域説明会では、地域説明会では、地域説明会では、地域説明会では、地域が

建設計画

施設整備のイメー

権者説明会を開催しています。画地として、地域説明会や地関道22号の南)を建設計設整備事業は、真岡市堀内地

を進めて

いる広域ごみ処理施

芳賀地区の1

市5町が計画

建設計画地について

響、風評被害などの意見が出からは、候補地選定理由、施助査について説明し、参加者調査について説明し、参加者

されました。

■ごみ処理広域化とは

だ、 を で行われています。 で行われています。 で行われています。 のダイオキシン類の削減対策 や栃木県のごみ処理広域化計 であ処理の広域化では、国 でがある。 で行われています。

の詳しい内容の

し決定しました

1次選定では、基礎的条 の影響など8項目で比較評価 し、2次選定では、基礎的条 し、2次選定では、基礎的条 し、1次選定では、基礎的条 し、1分の総運搬イクル(Recural) の排出量などを総合的に判断》用、生活環境への景響している。 地の現地視察と土地の有効利デーを4か所に絞り込みました。保倉別評価で、候補コースの候補コースのの場所ので、保補のの場所ので、保持のでは、では、では、このでは、では、このでは、では、このでは、では、このでは、 さらに、視点別評価で、候補の21項目で比較評価し、14件、生活環境条件、造成・整った。 ※3R:リデュース (Reduse)、リュース (Reuse)、リサイクル (Recycle)

2007.11 広報はが

た町政運営をめざします。気楽にお話しをしましょう。気楽にお話しをしましょう。などにい物のついでにお立ち寄りくい物のついでにお立ち寄りくと思わず、役場での用事や買と思わず、役場での用事や買と思わず、役場である

ては必ず回答します

■豊田町長から

皆さんのお越しをお待ち

ます。

頼関係をもとに身近で開かれ